



## うちのイチ押し!

総合生涯  
学習センター

阿倍野市民  
学習センター

難波市民  
学習センター

# ボランティアスタッフ募集

学習センターでお手伝いをしてくださる方を大募集します!!

### ★総合生涯学習センター

- ①情報ロビースタッフ(チラシの配架、撤去、情報ロビーの整理など)
- ②閲覧スタッフ(パソコンができる方)  
(チラシのシステム入力、更新作業など)
- ③講座スタッフ(講座・イベントの運営サポートなど)
- ④ビデオ上映会スタッフ(市民向けビデオ上映会の企画運営)

### ★阿倍野市民学習センター

- ①講座スタッフ(講座・イベントの運営サポートなど)
- ②PRスタッフ(広報・情報提供サポートなど)
- ③ビデオ上映会スタッフ(市民向けビデオ上映会の企画運営)

### ★難波市民学習センター

**【条件】** 交通費や活動に対する報酬はありません。ボランティア活動保険に加入します。(保険料は学習センターが負担します。)

**【対象】** 18歳以上(事前研修に参加できる方)で、希望する各センターで月1回以上活動できる人(1回2時間程度)

**【活動期間】** 令和4年4月1日～令和5年3月31日 **【募集人数】** 各センター5人程度

#### 【事前研修日程】

大阪市立総合生涯学習センター	①3月3日(木) 14:00～15:00	オリエンテーション(活動内容・施設説明)
	②3月10日(木) 14:00～16:00	活動見学・体験、活動日程調整
	③3月16日(水) 14:00～16:00	活動見学(ビデオ上映会)
大阪市立阿倍野市民学習センター	①3月10日(木) 14:00～15:00	オリエンテーション(活動内容・施設説明)
	②3月24日(木) 10:00～12:00	活動見学(あべのフィルムライブラリー)
大阪市立難波市民学習センター	①3月9日(水) 14:00～15:00	オリエンテーション(活動内容・施設説明)
	②3月23日(水) 14:00～16:00	活動見学(なんば駅前映画会)

**【応募方法】** 募集チラシ裏面の応募用紙または各センターホームページの添付資料に記入のうえ、ファックスまたは郵送、もしくは各センターのホームページからお申し込みください。※ファックスで送られる場合は、ファックスが届いているか電話でご確認をお願いします。

**【締切】** 2月28日(月) \*先着順 **【応募先】** 活動を希望するセンターへ申し込み。

★総合生涯学習センター	住所 〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階 TEL 06-6345-5020 FAX 06-6345-5019 URL <a href="https://osakademanabu.com/umeda/access/">https://osakademanabu.com/umeda/access/</a>
★阿倍野市民学習センター	住所 〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300 あべのベルタ3階 TEL 06-6634-7951 FAX 06-6634-7954 URL <a href="https://osakademanabu.com/abeno/access/">https://osakademanabu.com/abeno/access/</a>
★難波市民学習センター	住所 〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル4階 TEL 06-6643-7010 FAX 06-6643-7050 URL <a href="https://osakademanabu.com/namba/access/">https://osakademanabu.com/namba/access/</a>



おおさか

## 歴史探訪

164

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。

## ラジオ塔 — 昭和初期の街頭ラジオ

日本でラジオ放送が始まったのは大正14(1925)年のことです。今ではすっかり私たちの生活のなかにとけ込んでいるラジオですが、当初はどのようにして普及していったのでしょうか。

ラジオ放送が開始されて間もない昭和初期、ラジオの受信機は高額なうえに聴取料が必要だったことなどから、まだまだ一般の人々の間には普及していませんでした。そうしたなか、ラジオが一般の人々に親しまれるようになったきっかけのひとつに、ラジオ塔の設置があげられます。

ラジオ塔とは街頭ラジオのことで、ラジオの受信機とスピーカーを内蔵した構造物です。1930～40年代の初めにかけて全国に465基以上が設置されたといわれています。公園や寺社、学校、役場前などの多くの人が集まる場所に設置され、自由に聴くことができたといえます。

日本で最初にラジオ塔が設置されたのは天王寺公園で、昭和5(1930)年のことでした。その後、大阪市内には昭和16年頃までの間に約16基が設置されました。残念ながらこの多くは現存しませんが、大阪城公園と中之島公園の2基が現存しています。現在全国で現存するラジオ塔は約40基といわれており、そのうちの貴重な2基です。

大阪城公園のラジオ塔は、大手前地区に昭和13(1938)年に設置されました。大手口の土橋から150mほど南の外堀に面したところにあります。角柱状の本体に平面が正方形で4面の屋根が全て三角形になった宝形造の屋根が付いた形態で、スピーカー内蔵部の窓は矢羽根形でV字の鉄格子がついています。

中之島公園のラジオ塔は、天神橋と阪神高速1号環状線との間の堂島川に面した木陰にひっそりと建っています。直方体の台座の上に上方に向かってやや細くなる角柱状の本体がのり、上部に四角い窓が設けられています。

どちらも、今はひと気の少ない場所にひっそりとたたずんでいます。かつてはここに人々が集まり、ラジオ放送に耳を傾けたことでしょう。

(大阪市教育委員会事務局 文化財保護課)



大阪城公園のラジオ塔(左)  
中之島公園のラジオ塔(右)